昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和四年六月十五日発行　SSKP　通巻第7910号

SSKP 脊損ニュース

6月号

〒152－0034
東京都目黒区
緑が丘２－15－14
村上ビル102
(公社)全国脊髄損傷者連合会
電話(03)6421-4588

(公社)全国脊髄損傷者連合会
ホームページアドレス ＝https://www.zensekiren.jp/

▲休暇村　南紀勝浦

〒６４９－５３１２
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町字久井
ＴＥＬ ０７３５－５４－０１２６
ＦＡＸ ０７３５－５４－１０６９
https://www.qkamura.or.jp> katsuura

バリアフリールーム　１室　トリプル仕様
１泊２食付　　一人
￥１３，０００～

※曜日、季節、天候によって変わります。
その他、お問い合わせください。

（情報提供　広報部）

〈６ 月 号 目 次〉

バリアフリー駐車場を考える
その２ …… 3

投稿記事　アシトド氏のフリートーク
車椅子電車評論家　アシトド松井 … 5

寄稿原稿　随想　東京迷路 …… 10

連載　世界は開いているから仕方がない
村山哲也 …… 12

連載　永遠に解決されない駐車場問題
渋谷真子 …… 13

減災《減災意識をたかめる》 …… 14

万華鏡37・災害支援金のお願い …… 17

組織部報告・編集後記 …… 18

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

＼お医者さんが書かない!!／

現代社会の問題を解決する実用本

- 同じ姿勢で座り続ける方に必ずお役に立つ本です！
- ストレス社会が生む活性酸素の害を物理的方法で解決
- 20年前は同級生、今では親子に見られることも!?
- 昭和24年生まれ、気分は40歳代で薬知らず
- 最大の副作用は学生時代の友人と話が合わない、人生観のギャップ

ニューヨークの心臓外科医からの申し出
専門医が見た未来

NMRパイプテクターを使用した世界初、
薬剤を使用しない血圧低下の研究成果を発表
高齢者にありがたい話

出版社 エフジー武蔵
B6判 / 204ページ / 定価1,870円（税込）

著者
熊野 活行
（一般財団法人150歳の会 理事長）

大好評
全国の書店、楽天、アマゾンなどにて
絶賛発売中!!

150歳の会 WEBサイト
URL https://150age.com/

日本ヘルスケア株式会社 ｜ 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12 ☎ 03-3377-2361

バリアフリー駐車場を考える

その２

“お墨付き”増やしすぎた？

情報提供　理事　半谷　克弘

（車椅子使用者用駐車施設等検討会委員　半谷克弘）

「近所のスーパーにある車椅子マークの駐車場は、開店の朝10時に行っても満車だった」。全国脊髄損傷者連合会（全脊連）理事の半谷克弘さん（69）＝福島県いわき市＝が駐車場問題に取り組んだのは、自身の体験がきっかけだった。

46歳のときに脳出血で左半身がまひした。「きょうは買い物できるだろうか」。常に不安を抱えながら車で出掛けることになるとは、思っていなかった。

そして今、車椅子使用者向け駐車場（幅3.5m以上）の“先客”を眺め、ため息が出る。バックミラーに「利用証」が掛けてあっても、「本当に広い幅が必要な人なのだろうか」と。

対象者は拡大傾向

都道府県などが「歩行困難者」を対象に利用証を発行するパーキングパーミット（ＰＰ）制度。乗車する場合は車椅子マークの駐車場に止める「資格」がある―。そんな“お墨付き”として知られる。車椅子用の駐車場に健常者が止める不適正利用が後を絶たないことから、佐賀県が2006年に発行し始めたのを機に、少しずつ全国に広がった。

国土交通省の調査によると発行実績は徐々に増え、対象は車椅子使用者だけでなく、高齢者や妊婦、内部障害がある人、けが人など拡大傾向にある。

しかし、現行法で施設に設置が求められる車椅子用駐車場の数は、全駐車台数の２％程度にとどまる。自治体側は「不適正利用が減った」「外見で障害と分かりにくく利用を控えていた人も使いやすい」と効果を感じている半面、わずかな台数に“有資格者”が集中する過密化が顕在。その解消はなかなか進まない。

狭い区画も活用を

過密化対策として、先進県・佐賀は導入から４年後の10年、施設入り口に近い3.5m未満の区画を、高齢者や妊婦など「常時車椅子を利用する人以外」向けの駐車場とする「プラスワン運動」（ダブルスペース方式）を提唱。施設側に協力を求めてきた。対象者を緑地に白のイラストで表すシートなどを貼り、明示してもらうことにしている。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

利用証自体も障害者や高齢者用の緑は５年（更新可）、妊婦やけが人用のオレンジは原則１年未満と色分けして有効期限を設定。「本当に必要な人が多く使えるよう」（担当課）定期的に確認し、期限が切れた人には返却を促す

ただ、導入当初は年間２千～３千枚だった新規発行数は、ここ10年は約５千～６千枚で推移し、今年１月時点の所有者は約２万３千人。制度に賛同し、約1900施設が3.5m以上の駐車区画を確保しているが、3.5m未満の確保は457施設にとどまる。

同省によると、ＰＰを導入する自治体の約８割がダブルスペースも制度化。それでも一部は「追加の区画確保が難しい」などの理由で見送っている。

利用者、行政側双方の更新手続き負担などを考慮し、利用証に有効期限を設けていない自治体もある。

罰則など求める声

「過密化を認識、理解しないままＰＰを導入し、混乱している自治体も多い」と半谷さん。最低限、①3.5m以上の駐車区画の利用対象者を明確に認定する②それを証明する公的な標章を発行する―ことが必要だと考えている。

3.5m以上の区画は現行法で設置義務が定められていることから、運用は「全国共通のルールが望ましい」と指摘。健常者の不適正利用もなくならないため「罰則など、強制力を持った抑止力を導入せざるを得ないのでは」と話す。

福岡県が発行する「ふくおか・まごころ駐車場利用証」。緑は障害者や高齢者ら、赤は車椅子を常時自ら運転する身体障害者、オレンジは妊婦やけが人と、対象者を色分けしている

全脊連は昨年、全国の会員を対象にアンケートを実施。約90人から回答があり、3.5m以上の区画に止められずに困ったことが「ある」が約９割、利用ルールなどの明確化を求める声は６割を超えた。適正利用のための「罰則の導入」も約半数を占める。

こうした声も背景に、国交省は21年度、車椅子用駐車場のあり方を考える検討会を設置。半谷さんは委員の一人で、団体として課題の改善を要望し続けている。「モラルやマナーに訴えるだけではもう限界」。切実な声を、どう受け止めるべきなのか。

パーキングパーミット（ＰＰ）

自治体が、施設に設置された障害者用の駐車区画を利用できる対象者の範囲を設定し、施設管理者の任意の協力のもと、条件に該当する希望者が駐車できる利用証を交付する。国土交通省によると昨年７月現在、40府県４市が導入しており、2020年度の発行実績は計約22万枚。利用証の名称やデザイン、対象者の要件は自治体によって異なるが、多くが相互利用を可能としている。

西日本新聞記事より転載

投稿記事

車椅子電車評論家　アシトド氏の フリートーク

滋賀県支部で元文化部・機関紙担当をしていたアシトド松井（ハンドルネームです）と申します。ホームページ、アシカなくともトドまらずをつくることができました。

アシトドで検索してね

滋賀脊損でつくられたホームページ　**旅しが　Ｓｔｙｌｅ**　も検索してね。

第５回目のテーマは、車椅子の行く日本の伝統的建物（その２）寺院のバリアフリーです。いつものようにアシカさんとトドさんの対談形式でお楽しみください。

車椅子で行く日本の伝統的建物（その２）

対談者紹介

アシカさん……やせている時の著者のイメージ、海獣の仲間
トドさん……太っているときの著者のイメージ、アシカさんの話の聞き役

＜トド＞　前回は竪穴式住居のスロープ通路でしたけど、今回は寺院のバリアフリーですか。前回より訪れる機会の多そうな伝統的建物ですね。
＜アシカ＞　観光的な側面もありますが、寺院は車椅子ユーザーの信者・門徒にとっても信仰のために訪れる施設であり、城などとちがって現在も使われる建物であるということですよ。車椅子生活になったら仏様をも拝みにいけない、では何か淋しすぎますよ。
＜トド＞　各地の寺院を巡られたようですが、車椅子でのお勧め寺院を案内してくれますか。
＜アシカ＞　まずお寺にはいるまでにスロープ通路やエレベーターがあったお寺をいくつかご案内しましょう。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

善光寺（長野県）のお堂へのスロープ通路・平成16年（2004年）参拝

浅草寺（東京都） のお堂へのエレベーター・平成25年（2013年）参拝

中山寺（兵庫県・宝塚市）のエレベーター・平成19年（2007年）参拝

＜トド＞　　中山寺にはエスカレーターもありましたね。
＜アシカ＞　このお寺は安産祈願や子授け祈願のお寺で妊婦さんや、ベビーカーを押す女性が多く見られました。私の個人的感想ですが、こういう女性参拝者に配慮してバリアフリーが進んだのではないでしょうか。
＜トド＞　　せっかくの機会ですからもっと案内してください。

法隆寺（奈良県）のスロープ通路・平成21年（2009年）参拝

＜トド＞　急なスロープ通路がありますね。
＜アシカ＞　私は簡易電動車椅子で上がりました。加齢と共に体力も落ちてきますから、電動と手動車椅子を目的地によって使い分けるなどの工夫も必要かもしれません。

知恩院（京都市）のスロープ通路・平成18年（2006年）参拝

＜トド＞　知恩院では仏様の近くで参拝できたのですか？
＜アシカ＞　スロープ通路が畳の間にも続いており、お坊さんの案内で車椅子のまま畳の部屋に入りました。タイヤで畳の部屋に入るのは自宅でも禁じられていたので、ここまで配慮してくれるのかと、感動してしまいました。
＜トド＞　行かれた範囲で、最も車椅子ユーザーが参拝しやすいお寺はどこでしたか？
＜アシカ＞　京都の東西の本願寺が素晴らしかった。エレベーター・スロープ・車椅子対応トイレと砂利の一部に石畳を設置されているなど、車椅子の参拝者への配慮のレベルが高いものがありました。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

東本願寺のスロープ・エレベーター（1998年ごろから2013年にかけて何度か参拝）

西本願寺のスロープ・エレベーター（2003年ごろから2013年にかけて何度か参拝）

＜トド＞　東西の本願寺が競うようにバリアフリー化されているのですね。
＜アシカ＞　双方の寺院共に車椅子のままで、畳の部屋にいれていただき、仏様を拝ませてもらえました。このような細かい配慮もしてくださっている以上、汚れた車椅子のタイヤを拭くなど後は車椅子ユーザーの参拝者側がする配慮の問題だと感じました。
＜トド＞　京都の他の有名寺院はどうでしたか。
＜アシカ＞　私の体験からいうと、金閣寺・銀閣寺共に車椅子で見にゆくことができました。

金閣寺（2008年）参拝

銀閣寺（2007年）参拝

建物の中には一般の方もはいれませんでした。また訪問時点では両方のお寺とも普通の車椅子対応トイレがありました。銀閣寺は境内に入るところに急な坂があるのですが、参拝者が多くて、助けをもとめれば車椅子を押してくださいますよ。

＜トド＞　京都のバリアフリーの有名寺院といえば、清水寺を忘れちゃいけませんよ。

＜アシカ＞　清水寺の車椅子参拝者に対する配慮も素晴らしく、訪れるたびにバリアフリーレベルがアップされていて驚いたのですが、なにぶん高台にある寺院なので坂がきつい。私は簡易電動車椅子で、エレベーター設置駅である京阪・清水五条駅から登って行ったのですが、時には親切な観光客の方に押してもらう場面もあったりして、シュックル（手動車椅子）では登れなかったでしょうね。境内に車椅子・オストメイト対応フル規格トイレがありました。

清水寺の車椅子ルート（2003年から2012年にかけて）参拝

清水の舞台を臨む

この坂が一番の難所

＜トド＞　清水寺への坂など、車椅子で行けるかと聞かれても、電動の操作に慣れているか、体勢を前かがみにできるか、電動車椅子の性能や介助者が押してくれるのかなど、一概にはいえませんねえ。手動であがる人はいるのでしょうか？　もともと車椅子ユーザーが単独で行くのは無謀では。

＜アシカ＞　周囲の参拝客に上手く助けを求められるかというのも、行動範囲を広げるためには大切かもしれません。大勢の人がいれば少しなら助けて下さる人が必ず現れますよ。会話が出来るという残存能力があるのなら、可能性はあるはずです。

＜トド＞　まるでヒッチハイクみたいですね！？

（ご注意）この原稿はアシカなくてもトドまらず（略称　アシトド）のホームページの記事を基に今回の投稿にあわせて加筆修正したものです。

近年著者は体力に余裕がなくなり、ホームページの更新が滞っており、内容は古くなっています。可能な限り訪れた年を記載していますので、最新の状況はご自身の車椅子でお確かめいただければ幸いです。

車椅子電車評論家・アシトド松井

1977.12.3 第３種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

寄稿原稿　随想

東京迷路

東京都支部　祐成　常久

「トイレについて」

都営地下鉄浅草線の浅草橋駅、人形町駅の（だれでもトイレ）３Ｓ（整理・整頓・清潔）の悪さ、朝の通勤時間帯に使用するも荷物の置き場がないに等しい。

使用頻度が多い事は分かるが、清掃員を多く入れるべきであり、常に清潔な状態を保つ事により、使用する人の意識が変わると思います。

都電（三ノ輪～早稲田）を利用の際、あらかじめ障害者トイレ・だれでもトイレのある場所をリサーチする必要があります。聞いても分かりづらく、いざトイレを使用するも汚く、躊躇する事があります。

「エレベーター・エスカレーターについて」

１）私が良く使っているＪＲ東日本の総武線・総武線快速の新小岩駅は、障害者にとって使い難い駅です。改札口から通路に降りるにも１回リフトに乗らなければなりません。エレベーターがないので、各ホームに上がるエスカレーターのわきに待機します。係の職員が来て、エスカレーターの調整をして乗り込みますが、その間10～15分掛かります。ホームについて定位置の指示に従い待ちます。職員が「下車する駅と連絡を取りますのでお待ち下さい」その間、電車が１～２本、目の前を過ぎて行きます。

２）ＪＲ東日本の秋葉原駅の事です。午後８時30分頃、秋葉原の職員と総武線各駅下り方面で職員が下車する新小岩駅と連絡を取ったところ、エレベーターが（新小岩駅は、エスカレーターのみ）今故障してしまい錦糸町駅で快速電車に乗り換えて下さいと説明され、私がエスカレーターが故障と聞くとエレベーターと答えます。では錦糸町駅で乗り換える電車は何時に来るのですかと聞き返し、職員の返事は分かりません。当方もヘルパーさんの時間もあり、“調べて下さい”と半分強い口調で聞くと、また分かりませんの返事。時刻表は持っているのでしょう？　持っていないと平然な顔をして答えます。埒が明かないので駅長か助役を呼んでくれと頼むと、何しろ錦糸町駅まで、乗車ください。職員も顔つきを変えて、早くこの能書きを言っている障害者を排除したい姿勢がありありと見える。

助役が対応するも、私は何処で待つのも同じではないか、だから新小岩駅まで行く事を再三再度お願いする。その間約１時間半が過ぎていた。新小岩駅に着くと４～５人がスタンバイして人力で階段を降ろしもらう。階段下には、老夫婦の車椅子対応の方が、やはり長く待たされていたのでしょう。顔を見合わせ途方に暮れていました。私が新小岩駅の職員にホームに上げられないの？　と尋ねると、はやく人力で上げるべきと答えてくれ、老夫婦に謝罪していました。

翌日、国交省の鉄道部にこの状況を説明して、なにかしらの対応処置をお願いするも、「分かりました。注意して置きます」担当者の返事だけでした……。

「連絡ミス」

３）講師の仕事が終わり総武快速線新日本橋駅から新小岩駅下車を依頼、20：47発の千葉駅行きに職員の指示通り乗車し新小岩駅に到着、新小岩駅で待機している職員がいない、新日本橋駅

から私と職員の話を聞いていた、見ず知らずの乗客の方がたが、ホームに降りて探してくれるも“いない”、アナウンスのないまま電車のドアが閉まり発車してしまいました。次の停車駅は市川駅で男性の方、女性の方が市川駅で職員を探してくれ、男性の方が乗客の皆さんに声を掛けて５人の男性の方々に電動車椅子を持ち上げてホームに移動してもらいました。その間女性の方が市川の職員に説明していました。男性の方、女性の方が涙を流しながら、職員に「余りにも可哀相だ」「無責任すぎる」訴えて頂きました。お世話になった方々の連絡先を聞くにも、発車のベルがなり、“ありがとうございます”の言葉だけの感謝の気持ちを伝えるだけでした。市川駅の若手の職員は何度も何度も平謝りで、私が恐縮するほど謝り続けていました。しかし新小岩駅に到着すると、何事もなかったように、２人の職員は、いつもの対応です。私が今回のトラブルの原因を問い質すと「謝り」、探したのですがお客様が見つからない、でも新日本橋駅から連絡は受けていたのでしょうと聞き返すと返事は、シドロモドロ、何しろ明日の朝、駅長さんから連絡が欲しいと名刺を渡し家路に急ぎました。

翌朝、斉藤駅長から連絡が入り当直の職員から事情を聞き“本当に申し訳ありません”、当方の連絡ミスを認め、障害者に対応する研修を１ヵ月掛け行う、二度とない様いたします。こちら側のお願いで、水知らずの方々に感謝の気持ちを伝えたいので、新日本橋駅にポスター大の感謝文を貼りたいと要望するも、そのような事は出来ないと冷たい返事でした。ムカッと来ましたが、腹に収め、いずれ変えてやると決め今に至ります。

「駅の構造の問題点」

ＪＲ総武快速線の新橋駅は地上に出るまでに、エレベーターがなく、エスカレーターで４回乗り継ぎ25分掛けて地上にでます。職員もエスカレーターに車椅子を固定する事に手間どっていました。新橋駅の改修工事は、もう10年かけて行っていると思いますが、いつ出来上がるのでしょう？

東京メトロ半蔵門線国会議事堂前駅も同じでエレベーターがなく、職員の人力でエスカレーターを上がり降りをしていました。最近エスカルが設置されたが、設置場所が悪く、地上に上がる時間が25分くらい掛かります。都営三田線の西巣鴨駅は、指定された場所での乗り降りはホームに盛り上がりがあり、車両との段差をなくし自由に乗り降りが可能です。

「接遇の問題」

京成バスで新小岩東北広場前から浅草寿町行に乗る時、始発バスなので一番前に並んで、運転手さんに行き先を伝えバスの降車口に回り待っていると、運転手が“突然乗るのですか”とキレた感じで運転席から叫んでいます。乗りますよと先ほど「言いましたよ」と返事を返すと、ドライバー用の手袋をして渡り板を投げ出す様に音を立てて設置作業を始めました。乗車している人もビックリして終わるのを待っていました。終わると手袋の汚れを気にしながら、私の乗り込むのを見ています。私が後ろが危ないので「手伝ってよ」頼むとただ見ているだけでした。発車のアナウンスで「車椅子の方が乗車のために時間が遅れました」このバスは、ノンステップではない、運転手の名前を憶え、翌日に江戸川営業所に電話、担当者が応対しビデオチェック後、謝罪の言葉と「職員全体の研修を行います。その運転手には、厳重注意をします」と返事があり電話を切りました。

年齢と比例して、車椅子での生活が苦しくなりつつある。渋谷駅周辺の区画整理による景観重視の開発、高架交通網の乗り降りの複雑化、この問題については、今後に課題として残したいと思います。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

第15回『世界は開いているから仕方がない』村山 哲也

尊厳死について（1） 自殺はダメで、人工呼吸器、胃ろう、人工肛門は嫌で死ぬは、良いの？

「自分の意志で死なせて欲しい」という声があります。この言葉だけ抜き出してしまうと、それは「自殺」ということになります。自殺を認めるか？　簡単に答えが出ることではありません。

世の中には、とことん自分の生と向き合い、自分の生命を削るように考え悩み、そして自死を選ぶという人生がときどきあるようにも思えます。そんな人生に対して、第三者が気楽に「自殺はダメだ」って言えるのだろうか？　私は簡単に自死を否定することはできません。世の中には、「死ぬべくして死に、それで良かったのだ」という生命があることは認めたいとも思います。

一方、実は内面の苦痛ではなく、その苦悩が外部からもたらされているような場合、それは自死ではなく、実は「殺されたのと等しい」というケースもあるように思えます。例えば、福祉が整っていれば避けられたような自死。貧困や、差別や、障害や…。そして、いじめ。

ALS（筋萎縮性側索硬化症）という難病があります。発病するとだんだん身体が動かせなくなり、やがては呼吸困難に陥る。この段階で、人工呼吸器をつけて、その後何年も存命した事例は多いのです。けれども、日本では（他の国でも）、多くの患者が人工呼吸器を着けずに亡くなっています。呼吸器を装着する選択をする患者は、日本では２～３割だそうです。

７～８割の患者が「自己決定」で、死を選ぶ。けれども、本当にそうなのか？　患者は呼吸器をつけないという選択を、選ばせられているのではないか。医師が、呼吸器をつけたあとのことをきちんと説明しないことも多いそうです。そして、患者のケアの大変さだけが語られることで、患者自身が「まわりに迷惑をかけたくない」という思いから、自死を選ぶ。そんな事例が多いといいます。

呼吸器をつけたALS患者の介護は、たしかにとても大変なようです。それでも、呼吸器をつけて生きることを選択した人たちと、その介護をする家族たちの努力によって、死を選ばずに生きて、その後も充実した人生を歩んでいる人たちが確かにおられる。

死ななくてもいいのに、選ばれる死。「迷惑をかけたくない」からという理由で選ばれる死は、本当に本人の決断なのでしょうか？　実は、「迷惑をかけるぐらいなら、死ぬ」という行為は、社会的な要因による偏見によって作られた、仕向けられた死ではないでしょうか。

それはALS患者に限りません。

たとえば、口からの食物摂取が難しくなった際に、おなかに「穴」をつくりチューブを通して直接胃に栄養を送る“胃ろう”という外科的措置がありますよね。この胃ろうに忌避感をもっている人はとても多いという印象が私にはあります。

たとえば私の母は、日頃から「私は口から食べられなくなったら、もう生きていたくない」と言います。「胃ろうは絶対イヤだ」と。もし胃ろうの有無で生死が決まるとして、胃ろうが嫌で死ぬなんて、そりゃ自死と同じと私は思うのです。「自殺する」と言う人を止めるのと同じ理由で、胃ろうを勧めたいと私は思うのですけれど。

あるいは。　みなさんはオストメイトという言葉をご存知ですか？　ストーマと呼ばれる排泄のための開口部、つまり人工肛門を使う人たちが自称する言葉です。「人工肛門は嫌だ」という人は、オストメイトたちの生を前にどう思われるでしょう？

休み時間に、校庭の木陰で話し込む中等学校の生徒たち
フィリピン　1999年

連　載

永遠に解決されない駐車場問題

渋谷　真子

車椅子駐車場はみなさんが活動してくれているおかげで、以前よりは停めやすく数も多くなっていると思います。しかし、まだまだ嫌な思いをすることも多くあることも事実です。これから書く話については賛否があると思いますが、それも理解した上で書かせて頂きたいと思います。

地元の庄内空港は車椅子昇降スペースがなく、家族に迎えをもらうときは車椅子スペースに停めてもらいそこまで私が向かいます。車椅子スペースは6箇所あります。いつもそのようにしていたのですが、先日いつもと同じように車椅子スペースに停まっている親の車に乗り込もうとした際に駐車場の案内係の方から「許可証はありますか？」と言われました。許可証は私の車にあるために、親の車にはありませんでした。確かに許可証がない上で停まっている事は正しいとは思いませんが、目の前で車椅子ユーザーが乗り込もうとしている時にその問いかけが正しい事なのか？　と思いました。“車椅子駐車場は誰のためにあるのか？”“必要とする人が使うのが正しい事なのではないのか？”そんな思いが巡って、TwitterやYouTubeでアンケートを実施しました。

①必要な人が使うべき
②許可証がないと使用してはいけない

1350人の方から解答してもらい、多くの方が①を選択していました。許可証を出してもらえないけど歩行が難しかったりする方もいるようで、そういう方は人目を気にしながらも駐車している、というコメントもありました。必要としていない方が使っている現状があるからこそ許可証掲示をルールとして曖昧をなくす、という考えもよくわかります。

しかし、まだまだモヤモヤが残ります。また、別の件ですが、長崎に観光で行った際、車椅子スペースがある立体駐車場に停めました。管理の方が出てきて、「もっと左に寄せてください」と言われました。白線内に停めているのになぜだろうと思い聞くと、右側に契約停めの軽自動車がきます、との事。白線も車止めもないスペースに車!?（写真参照）より多くの契約車をとるために、車椅子スペースの空き場所も提供していたのです。車が来ると乗り降りできないことを伝えても、契約者優先という事で、戻ってきた時に停められていても仕方ない、との事。時間もなかったので、そこに停めて駐車場を後にしました。運よく戻ってきても車は停まっていなかったので無事に乗れたのですが、こういう事があるからもっとなぜ車椅子駐車スペースが必要なのか？　を知ってもらうのが大切だなと思いました。

YouTubeでより詳細なアンケート結果などを伝えているので観ていただけたら嬉しいです。

1977.12.3 第３種郵便物認可
（発行日）2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

減GENSAI災

《減災意識をたかめる》

南海トラフ地震で37都府県
災害ごみ３億㌧ 環境省推計

南海トラフ巨大地震が起きた際、建物のがれきなど災害ごみが37都府県で計約３億㌧発生するとの推計を環境省がまとめたことが分かった。東日本大震災を受けて2014年に出した推計を見直した。建物耐震化の進展などで14年より減ったが、ほぼ処理を終えるのに３年かかった東日本大震災（約３千万㌧）時の10倍。早期の復旧復興には処理の迅速化が欠かせず、環境省は対策の検討を急いでいる。

がれきや使えなくなった家財などの災害ごみは、地震の揺れのほか津波によっても生じる。推計では津波浸水域の内外をそれぞれ算出し、合計２億9919万４千㌧と算出した。浸水域内外合わせた最多は愛知の5168万７千㌧で、次いで静岡4092万１千㌧、高知2860万１千㌧。環境省が処理の地域的な枠組みとするブロック別では、中部（8034万８千㌧）や四国（7226万９千㌧）が多い。北海道と東北６県、栃木、新潟、富山の３県は浸水域の内外とも発生量ゼロと見込んでいる。

推計に当たっては、内閣府の被害想定のうち、紀伊半島沖から四国沖で大津波が起き、近畿地方を中心に大きな被害が出るケースを採用した。14年推計での災害ごみ発生量は約3億4900万㌧だった。耐震化の進展に加え、地域ごとの建物床面積などのデータを新たに使い、精度を上げたことで推計量が小さくなった。

地震の際は大量のごみが一度に生じる上、廃棄物処理場も被災が見込まれるため、処理が円滑に進まない可能性が高い。環境省のシミュレーションでは、中部や四国で可燃物の処理が困難になることが判明。「両ブロックでは、仮設の焼却施設を優先的に設置する必要がある」とみる。被害の少ない地域に引き受けてもらう「広域処理」も不可欠として、他地域へ運ぶ量や方法を検討している。

自治体、支援訴えるが 処理計画進まず焦る国

2011年の東日本大震災では災害ごみが大量に発生し、処理に苦慮する自治体が相次いだ。南海トラフ巨大地震での推定発生量はその約10倍。環境省は事前準備が必要だとし、処理計画の策定や広域処理協定の締結を自治体に促してきたが、いずれも大きく進んでいない。環境省は焦りを募らせるが、自治体は「ノウハウも人材も不足している。人的、財政的な支援を」と訴える。

▽83年分、100年分

東日本大震災で津波被害に遭った宮城県では、石巻市で456万㌧、東松島市で110万㌧の災害ごみが発生した。それぞれ通常のごみの83年分と100年分。東松島市の担当者は「被害状況の把握や避難所運営など業務量が膨らむ中、ごみ処理に携わる職員確保が課題だった」と振り返る。

仮設焼却施設の建設場所を巡り住民から反発が出たり、分別に時間がかかったりして処理が長期化した地域もあった。

県内で処理しきれなかった約25万㌧は、青森や茨城など６都県の自治体が引き受けた。処理が完了したのは震災発生から約３年後の14年３月末。広域処理を調整した宮城県の担当者は「広範囲が被災した状況で、引き取ってくれる自治体があるかどうか。事前に確認しておくことが大切だ」と話した。

▽人材不足の声

東日本大震災を教訓に環境省は全国の都道府県と市町村に計画策定などを促してきたが、市町村で策定済みなのは20年３月時点で51％にとどまる。「21年度中には策定したいが、人手も知見も足りない」（和歌山県新宮市）と苦境を訴える声が上がる。

環境省は19年度、南海トラフ巨大地震発生時の四国での処理シミュレーションをまとめた。発生後３年で片付けるには、１日当たり２万４千㌧を被災地以外で処理する必要がある。円滑な処理には計画や協定が不可欠とみる。

策定率向上を急ぎたい環境省は、自治体職員にノウハウを伝える研修会も開いているが、全国市長会は「研修などソフト面だけではなく、策定経費に対する財政支援も含め幅広い支援が必要だ」と強調する。

▽不断の見直し

南海トラフ巨大地震で大きな被害が想定される高知県は全自治体が計画を策定済み。高知市は15年に作った計画を今月中に改める。実効性を高めるのが狙いで、担当者は「近年災害が続発しているので、不断の見直しを続けていきたい」と話す。

住民に協力を求める動きも。岡山県倉敷市は20年、災害ごみの分別方法を告知する住民向けハンドブックをまとめた。土砂や畳、家電など品目ごとに仮置き場に持ち込むよう呼び掛けている。18年の豪雨で広範囲が水没、住民があちこちに積み上げたごみの収集に手間がかかったためだ。市担当者は「分別すれば処理速度が上がる。普段からの啓発活動が必要と気付いた」と語る。

千葉大の丸山喜久教授（地震防災学）は「特に小規模自治体で計画策定や民間処理業者との連携が進んでいない印象だ。このまま巨大地震が起きると処理しきれない廃棄物が生じ、復旧復興の第一歩が遅れてしまう」と危惧。国主導による対策が急務だとし「少しでも発生を抑えるには、建物耐震化のほか、空き家の計画的な解体などを進めるべきだ」と提案した。

障害者水害マップ2.6%

市区町村調査
音声・点字化ノウハウ不足

目が不自由な人のための音声・点字版など、障害者向けの水害ハザードマップを作成済みの自治体は16都道府県の41市区町村にとどまることが、国土交通省の調査で分かった。調査に応じた1591自治体の2.6％に当たる。豪雨災害が激甚化する中、一般向けのマップ作りは進展しているが、ノウハウ不足などから災害弱者への対応が遅れている実態が浮かんだ。

調査は昨年６、７月に実施。「作成中・検討中」も53市町村（3.3％）だけで、多くの自治体では検討も始まっていなかった。国交省はマップの作成の手引きに先行地域の事例を盛り込むなどし、自治体の取り組みを後押しする。昨年12月に有識者会議を設け、具体策の検討を進めている。

課題として主に挙げられたのは「作成方法」と「財政支援」だ。全国的に作成事例が少ないためノウハウがなく、広い地域で精緻なものを作るとすれば委託費用もかかる。「ハザードマップの情報量が多く、どの情報を障害者に提供すればよいか分からない」との声もあった。

「作成済み」「作成中・検討中」の計94市区町村が採用する提供方法は、音声が最多で、次いで点字。手話の動画を活用したり、知的障害がある人などのため分かりやすい日本語を使ったりした例もあった。

京都府福知山市は、ハザードマップ上の情報を読みあげる音声ファイルをホームページで公開している。新潟県長岡市は地区ごとの浸水の深さなどを点字で表記。北海道石狩市はスマートフォンで読み込む２次元コードをマップに載せ、簡単な操作で手話動画を見られるようにしている。

94市区町村が作成に当たって協力を求めた相手は、「なし」との回答が41、続いて「ＮＰＯ法人・ボランティア団体」29、「行政機関」21などだった。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

今回の調査には反映されていないが、自治体とは別に民間団体などが独自に障害者向けのマップを作り、提供している地域もある。

◆水害ハザードマップ

洪水、高潮、津波などで被害が及ぶと予想される範囲や避難経路、避難場所を示した地図。市区町村が作り、戸別に配ったり、ホームページに掲載したりしている。洪水に関しては、浸水想定区域がある市区町村の98％が公表済み（昨年７月時点)。住宅の購入・入居希望者には、マップを基にリスクを説明するよう、不動産業者に義務付けられている。

障害団体「当事者視点を」難しい点図作成、支援急務

国土交通省の調査で、障害者向けの水害ハザードマップを作成した自治体がごく少数にとどまることが明らかになった。障害者団体からは「対策に当事者の視点を取り入れてほしい」との声が上がる。だが視覚障害者が触れて分かる「点図」で避難経路などを正確に示すのは難しく、国と有識者による自治体支援策の検討が急務だ。

日本視覚障害者団体連合の及川清隆副会長(69）は「障害者に対応したマップを作っていない理由を、自治体自ら問うことから始めるべきだ」と訴える。作成済みの自治体でも、障害者団体と連携して取り組んだケースは多くない。「行政側の関心の低さが露呈した。残念だ」長野市の点訳ボランティア片山幸子さん（68）は2019年12月、目の不自由な知人の依頼で、避難所まで約1.5㌔の道のりを点図にした。道順を示しながら河川の位置や想定される浸水の深さを表記したが、細かな地形などを伝えるのに苦心したという。「触れてもらいながら説明を加えることで、ようやく理解してもらえた」と振り返る。

点字案内板の作成で実績がある企業の担当者は「避難に必要情報を示すには、点図にする範囲を狭め、情報量を絞り込むなど、かなり工夫が必要だ」と指摘する。

防災用品の保管

防災用品はいざという時に役立つよう、保管の仕方も大切です。

深夜など就寝時の避難に備え、寝室に各自の運動靴やライトを用意しておきます。非常用持ち出し袋は、玄関や廊下など屋内の避難経路にある取り出しやすい棚などに置いておくと有効です。

備蓄の水や食料は災害時に浸水の恐れがある場所は避けて保管を。期限切れになる前に食べ、その分を補充しながら管理します。乳幼児や高齢者など配慮が必要な人に必要な物も用意を。

屋内に分散しておく場合はマップを作れば家族と共有できます。収納品はラベルを付けて分かりやすく。棚は耐震補強のための固定も忘れずに。

万華鏡　37　いかにしてコロナ風評と戦うか③

千葉県支部　出口　臥龍

二度目のコロナ騒動はすぐに襲ってきた。若い男性ヘルパー本人だ。事業所から電話があり、発熱があるのでしばらく休ませる、とのことだ。追って陽性だった、と知らせてきた。同居人が保育園の保母さんだという。保育園でクラスターが発生している時期だ。一週間して、ふらりと男性ヘルパーはやってきた。「入院じゃないの」と訊くと、「満床で自宅療養になったんす。もう陰性になりました」とケロッとしている◆ところが、これがまた大騒動になった。誰が言いふらしたものか、ウチに出入りしているヘルパーがコロナを移された。という噂となって、あっという間にひろまった。各事業所からキャンセルの電話が相次ぐ。こりゃえらい事態になったぞ、と慌てた。介護スケジュールにぽこぽこと穴が開いた。年老いたわがカアチャンが、その穴埋めをせねばならない。若い時は従順だったカアチャンも、歳を重ねるにしたがって自我にめざめ、近頃はそうおいそれと言うことを聞いてくれない◆頚損も二十年ちかくになるが、七十歳の大台を超えてからは深夜の痰取りも増えた。カアチャン独りではとても対応できない。二つの事業所の男性ヘルパー二人が、穴埋めを申し出てくれた。完全防備態勢で出向いて来た。「地獄で神」の思いだった。

（この稿、まだ続く）

災害支援金への募金のお願い

近年、多様な自然災害が全国各地で多発しています。そのような事案に遭遇した全脊連会員へ生活支援等に即応すべく支援金の存在は心強いものです。その準備のために平時から募金活動を継続したいと思います。厳正に別会計として管理し公開してまいります。皆様からのご協力を心よりお願い申し上げます。

大規模災害発生時には、従来からの特定募金を実施したいと思います。

日頃より、防災意識の向上に心がけましょう。

〔記〕

【お振込先】

郵便振替……００１１０－２－１７００７６

加入者名……公益社団法人　全国脊髄損傷者連合会　宛へ

※　通信欄に「災害支援金」とご記載ください。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 6.15 SSKP 通巻第7910号

組織部報告６月

●新入会員

札幌支部　畔木宰武
大阪府支部　大江寿久
賛助会員
ジェイ．ワークアウト株式会社
（東京都）
賛助会員
徳武産業株式会社　（香川県）

●死亡退会

謹んでお悔やみ申し上げます

秋田県支部　鈴木正衛　様

福岡県支部　小田　守　様

＜編集後記＞

私の住んでいる市に、国の出先機関が入居する２棟目の合同庁舎建設計画が数年前からありました。

そして2019年１月、当支部宛に『合同庁舎ユニバーサルデザイン検討会』への出席依頼があり、２月に行われた会議に出席しました。

その時、特に要望したのが『バリアフリートイレ』と『車椅子使用者用駐車施設』の件。その他視覚障害者の方からは『音声案内』について、聴覚障害者の方からは『文字情報』や『災害時に対応した表示』についての要望など大変意義のある検討会になりました。

そして、完成間近の今年４月に第２回検討会が行われ、前回検討会の要望を受けた施工状況が示されました。

当支部も含み各団体から再度要望が出され、検討する事とされました。

６月の完成が楽しみです。

一方、昨年11月に完成した県内で一番広いという市の屋内体育施設が車椅子利用者に優しくないことが行ってみて判明。

雪国なので一般駐車場より建物が少し高くなっていて、入るまで緩やかな傾斜。

それは良し！として、４台ある青色駐車場の入口傍にある１台目の傾斜の大きいのに戸惑ってしまいました。

それと、車椅子利用者にやさしくないフカフカ！？の人工芝。ゲートボール練習を半日弱やっただけで全員クタクタ！

日身連系列の市身障協会長に確認したら「声は掛からなかった！」との事。その他どんな団体の意見を聞いて作ったのか……？

国のいろいろな検討会や懇談会で常に言ってきたのが「我々抜きで我々が利用する施設等を作らないで下さい！」で、先の合同庁舎建設もその事が生かされました。

市にもその事を言ってきたつもりでしたが、生かされなかったのが残念でなりません。

改めて要望活動の少なさを実感させられました。　（光）

原稿をお寄せください

各支部で発行する機関紙に掲載された研修会や行事の報告等をお寄せください。また、会員の皆様で、旅行記や意見、エッセイなどの原稿も、本部へお寄せください。役立つ情報を共有したいと思います。あわせて支部機関誌も本部にお送りください。参考にさせていただきます。

私小説、ご自分の研究報告、体験談など多彩な原稿をお寄せください。

また、以前に利用したホテルなどの情報もお寄せください。

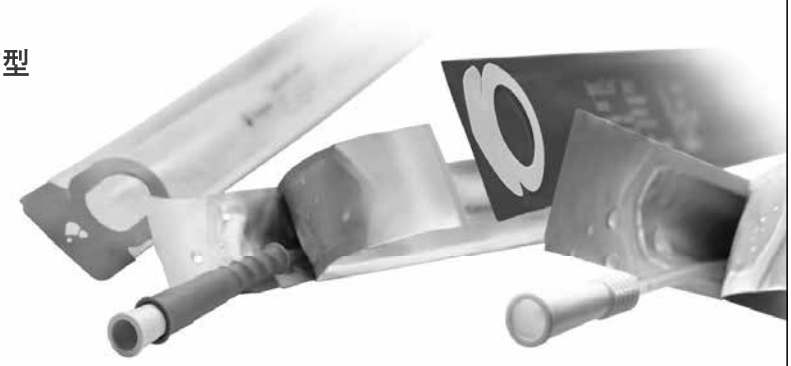
お待ちしています。

経肛門的洗腸療法は
保険診療で認められている治療法です。

経肛門的洗腸療法とは、1〜2日に1回、
直腸と左側結腸の便を洗い流すことにより
便失禁や便秘症状を改善する治療法です。

親水性コーティング付き使い捨て型
自己導尿カテーテルは、
医療機関からより処方されやすく
保険改定されました。

潤滑ゼリーや保存液が不要で、
開封してすぐに使うことができます。



経肛門的洗腸療法による排便管理
親水性コーティングカテーテルによる導尿管理

ご興味のある方は、ぜひかかりつけの医療機関にお問い合わせください。
経肛門的洗腸療法の実施医療機関については、コロプラスト株式会社ホームページの
「経肛門的洗腸療法の実施施設一覧」をご確認ください。

コロプラスト株式会社　〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル11F
www.coloplast.co.jp　0120-664-469

©2021-05 無断複写・転載を禁じます。
The Coloplast logo is a registered trademark of Coloplast A/S.

Coloplast

昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和四年六月十五日発行　SSKP　通巻第7910号

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

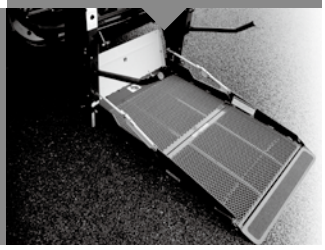
ニッシン自動車工業は2016年4月より、
”株式会社ミクニ ライフ＆オート”と社名を変更し、新たなスタートを切りました。

車いすを屋根上へ収納
車いす収納装置
オートボックス

車いすに乗ったまま
スムーズ乗降
リモコン式
乗降用リフト

手でアクセル＆ブレーキ
手動運転装置
APドライブ

車いすの積み降ろしを
サポート
車いす収納装置
ウィンチェア



福祉車両総合メーカー

MIKUNI life&auto
Mikuni × Nissin automotive industry

株式会社 ミクニ ライフ&オート
〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1
TEL.0480-72-7221
FAX.0480-72-7223
http://www.nissin-apd.co.jp/

編集人　東京都目黒区緑が丘2-15-14
発行人　(公社)全国脊髄損傷者連合会
東京都世田谷区祖師谷3-1-1-1021
ヴェルドゥーラ祖師谷1021号室17
障害者団体定期刊行物協会

頒価五〇〇円
印刷・製本　コロニー印刷